

(仕様書 3) 個別仕様書

(1) 物件番号 2 について

設置場所：消防学校（屋外訓練場本館側）

- ① 販売品目には必ず水分補給飲料（いわゆるスポーツドリンク）を含めること。
- ② 入寮期間が4月から11月であるため、12月以降閑散期となる。

(2) 物件番号 3 について

設置場所：奈良県立美術館（休憩スペース）

- ① 設置事業者の負担により、自動販売機に電力量計を設置すること。
- ② 電気代は年毎に請求するため、指定する期日までに納入すること。
- ③ ルーレット機能及び音声機能は付加しないこと。やむを得ず、同様の機能が付加されているものを設置する場合は、機能しないようセットしておくこと。
- ④ 設置事業者は、常に施設管理者と連絡を密にし、商品が不足することのないように管理すること。土日祝日を問わず、施設管理者から商品補充の要請を受けた場合には、すみやかに対応すること。
- ⑤ 設置事業者の責任により、回収ボックスに収納された使用済み容器を回収し、美観の確保に努めること。施設管理者から回収ボックスの整理の指示があった場合は、すみやかに対応すること。
- ⑥ 特別展開催中は来館者数が増加するため、売り切れが生じないように補充を徹底すること。

（例）令和6年の秋季（9/14～11/10）に行われた特別展

「エドワード・ゴッシーを巡る旅」では、来館者数が19,794人に到達。

(3) 物件番号 7・8 について

設置場所：産業振興総合センター（交流サロン内Ⅰ、Ⅱ）

物件番号4交流サロン内Ⅰと、物件番号5交流サロン内Ⅱにおいては、同じ事業者（メーカー）の自動販売機が設置される場合は、相互に異なる販売品目とすること。

(4) 物件番号 9 について

設置場所：なら食と農の魅力創造国際大学校 安倍校舎（学生棟 東側駐車場横）

- ① 学生において長期休暇がある。
（参考）春休み 3/25～4/7 夏休み 7/25～8/31 冬休み 12/25～1/10
- ② 学生数は、1学年20人で2学年制（最大40人）。
- ③ 実践オーベルジュ棟従業員は20人。
- ④ 年間来場者数は、実践オーベルジュ棟（レストラン・宿泊施設）利用者も含む。